

地域・防災だより

第59号 2022年12月
天嶽院下自治会・自主防災会
(作成協力)防災協カグループ

「天嶽院ふれあい盆踊り」盛況(10月10日)

コロナ下3年ぶりに開催され、大勢の家族連れで賑わい、盆踊りや色々な夜店を楽しんでいました。この盆踊りは、天嶽院が地域の住民とのふれ合いを大切にしたいとして、当自治会ははじめ近隣の自治・町内会が協力し、数年前から実施しているもので、今では夏の恒例イベントとなっています。



3年ぶりで「公園交流まつり」賑わう(10月22日)

自治会に公園愛護会・ラジオ体操会・子ども会などが協力し、御幣下公園で開催されました。ハロウィン仮装の子ども達を含む300名を超える参加者は、紙芝居、ビンゴゲーム、子ども射的、盆踊りや花鉢抽選会など各イベントを楽しんで、自治会会員相互の交流と親睦を深める貴重な場になりました。



「村岡ふれあいまつり」賑わい戻る(11月12~13日)

コロナ下のため3年ぶりに村岡公民館で開かれました。村小グラウンドではミニS/L乗車体験もあり多くの親子で賑わい、公民館広場では村岡マヨやきそばやキッチンカーも出店し客を集め、館内では各小・中校の活動紹介や公民館を利用している諸サークルの作品展示が行われなど人だかりが絶えませんでした。この会場の事前設営や両日の運営には、当自治会から会長と2名の役員が計5人日協力しました。



今年の村岡地区総合防災訓練状況(11月19日)

好天の秋空の下、指定避難所の藤ヶ岡中学校で実施されました。当自治会を含む12自治・町内会の関係者が集まり、当自治会からは役員や家族連れ会員約50名が参加し、炊出し訓練や消火器訓練、簡易トイレの組立、救命訓練、プール水のろ過実演を熱心に体験しました。他に第6消防分団の消火訓練とボート組立訓練もありました。当日朝の各家庭のタオル掛けによる安否確認訓練では、前回よりやや低い全世帯比74%(前回83%)の結果でした。(下記**防災キャンペーン**も参照下さい。)



防災キャンペーン(指定避難所) 災害発生時に避難が必要な場合、当自治会の指定避難所は、総合防災訓練で使用した「藤ヶ岡中学校」になります。この藤ヶ岡中学校(収容目安:1,018人、2㎡/1人)は、近隣の12自治・町内会(総世帯数:4,139)の避難先であり、被災状況によっては相当混雑が予想され、また備蓄も十分ではありません。災害に備え、各家庭での防災への備えや近隣との声掛けによる連携、安否確認の方法、避難施設までの経路などを確認しておくことが大切です。なお、指定避難所への移動が困難な場合、近隣の避難所への避難も可能です。